

Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2011	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学科
科目名称 [英語名称]	造園緑地実験 I [Field Experiments of Landscape Gardening I]				
科目コード	710048	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	竹内 真一				
授業概要	造園樹木の分類特性を把握するためにポイントとなる形質を観察し認識を高める。顕微鏡を用いた造園植物の形態観察も行う。切り枝実験や挿し木試験、フェロロジーや埋土種子試験等によって、植物の特性を把握し、屋上緑化、植栽基盤環境調査など、造園分野における応用的な事項についても取り扱う。				
授業計画	第1回 ガイダンス、担当樹木・植物の設定、文献調査 第2回 造園植物のフェロロジー観察について 第3回 樹木の樹高・幹の太さ、樹冠の大きさの測定 第4回 樹木の樹齢、年輪の測定 第5回 切り枝実験・マイクロスコープ観察(根・通導系・葉) 第6回 造園植物の繁殖 I (挿し木試験) 第7回 造園植物の利用 I (植栽環境の評価)・フェロロジー観察 第8回 造園植物の繁殖 II (育苗・取り木) 第9回 造園植物の利用 II (埋土種子による生態緑化) 第10回 造園植物の繁殖 III (顕微鏡観察による挿し木試験の評価) 第11回 造園植物の利用 III (屋上緑化植物の特性)・フェロロジー観察 第12回 ビオトープ実習(毎木調査) 第13回 造園植物の繁殖 IV (散布種子の調査と活着試験) 第14回 造園植物の利用 IV (壁面緑化・蔓植物の生育特性) 第15回 植栽基盤環境調査(緑化モニタリング)				
授業の到達目標	造園緑地系に必要な樹木に関する知識と利用技術を習得し、造園緑地技術者として必要な調査能力・観察能力の醸成を目的とする。樹木学で樹木の形態から分類を理解し、本実験において更に実践的な分類能力を身につける。				
評価方法	実験レポートならびに実験の取り組み状況により評価する。				
テキスト	プリント配布				
参考書	適時紹介する				
備考					